

「保育のいずみをくむ」いかがでしょう。堀合先生には、本誌三月号で「現代の幼児教育を考える」を書いていただきましたが、もう少し具体的に先生の保育のお話を伺うことができれば、若い保育者の方々の一助になるのでは、とこの企画を考えました。誌面の都合で、お話の前後を割愛、編集させていただきましたが、今の子ども達には何が一番必要なのか、「全身の真心をこめて、体の中の内臓までも全部使って」とおっしゃる堀合先生の保育の心が、皆様にうまく伝わりましたでしょうか。

お話をすすめていく中で、子ども達から「ホッチャン」とあだ名をもらい、「すごうれいしのよ」とおっしゃった先生の笑顔がとても印象的でした。皆様のご意見ご感想をお待ちしております。

さあ、待望の夏休みです！ そうはいつても、母親としては、お昼の食事の仕度をしたり、何か夏休みでなくては

きないような体験をさせよう、などと考えたたり……。そうのんびりと過ごせる時でもあります。学校がある時期に一人で静かに昼間の時間を過ごせていた分、暑さが二倍もこたえます。

子どもの頃の夏休みは、死ぬ程暑い日が延々と何日も続き、一日もとても長く、あきもせず、家にいることを楽しんでいたような記憶があるのですが……。○せねばならぬということは殆んどなく、まして、仕事や雑事、時間に追われることなど何もなく、自分のしたいことをして一日遊び、24時間がゆっくりと過ぎていったように思います。

我が家の子ども達も、塾やおけいこ、プールと昔の子より忙しい生活にはなっています。家がベースに行動しているせいか、のんびりと楽しんで過ごしているようです。今年も私も気持ちを切り変えて、雑事や時間に追われず、子どもと一緒に、楽しくのんびりと、本でも読んで過ごすごにしましょう。(K)

## 幼児の教育

第八十九巻 第八号

(一九九〇年八月号)

定価四一〇円(本体三九八円)

平成二年八月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五一一二一一

発売所 株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町三十一

振替口座 東京九一一九六四〇

電話 〇三一二九二七七八一

●本誌購読のご注文は、発売所フレーベル館にお願いいたします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。